

里山をいかし、人と自然がつながる二条  
～みんなで つろうて ようしようやあ～

二条地区は、益田市の西端に位置する比較的標高差のない中山間地で、市指定文化財となっている「横山城址」、夏には地区人口の3倍もの来場者が訪れる「二条ホテル祭」、抜群に美味しい「二条米」、江戸から昭和にかけて5軒もの旅籠が軒を連ね、「市」が立つ街道筋の「宿場町」だった等々、歴史とロマンが漂うゲンジボタルの舞う里山です。

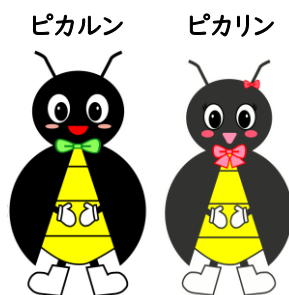
そんな魅力ある地区ですが、人口減少・少子高齢化による後継者不足、耕作放棄地・空き家の増加、有害鳥獣被害の増大など様々な課題を抱えています。これらを解決していくため、地域住民中心に新しい地域自治組織を、平成26年8月に立ち上げました。

【地域の魅力化に向けた取り組み】

二条里づくりの会では、「定住対策・次世代育成・里山保全・歴史や文化の継承・地域資源の掘り起こし・特産品のブランド化・情報発信・地区内外交流」をつなげる「元気な邑づくりサイクル」に地域全体で取り組んでいます。

また、「なりわい・ひと・くらし」の3つの部会で構成され、それぞれの部会が課題解決に向けて工夫を凝らした取り組みを展開しています。

〈二条のマスコットキャラクター〉



○定住対策

地区内の空き家調査・維持管理、空き家バンクへの登録や、「おたのしみ古民家住宅 つどい」を様々な研修や体験交流活動の場として、また、移住希望がある方への宿泊体験の場としても活用しています。

平成26年から令和2年の間に UI ターン者は、  
U ターン者：27組43名  
I ターン者：18組38名（内転出者：2組6名）  
となっております。定着率の高さがうかがえます。



○次世代を育成する事業

「どんぐりの森づくり活動」や「INAKA ライド(エンドステーション)」の協力、また地区内外との「交流親子芋掘り体験会」、子ども社会教育事業として「つ〜キャン(親子キャンプ)」・「収穫祭」・「ミニ門松づくり」・「ボランティアハウス」などの活動を行い、子ども達も楽しみながら参加しています。



○ふるさと便事業

二条地区の産品をパッケージにした「ふるさと便」を平成26年から開始し、お中元、お歳暮として年2回発送しています。  
地区内はもとより地区外からも注文をいただいております。二条のお米やおもち、えごま茶など「地元産」にこだわり事業を続けています。



二条里づくりの会 イチオシ事業！

～ 住民による鳥獣被害対策 ～

二条の里山の環境として、25年前に比べて減少の一途を辿る農耕地、増大し続ける竹藪、雑木林、耕作放棄地があり、『野生動物にとって最適環境』になっている現状があります。

近年、イノシシ・アライグマ・ヌートリア・ニホンザルなどの出没・被害が多発する中で、クマやシカを目撃も増加し、里山での生活が脅かされています。そこで、地域自治組織に鳥獣被害防除隊を結成し、今までの「捕獲」中心ではなく、「防除」を目的とした有害鳥獣対策活動を、住民一体で行っています。

【二条地区鳥獣マップを作成】

地区住民から寄せられた目撃情報などを基に、地理情報システム(GIS)を使いパソコン上の地図に情報を可視化した「二条地区鳥獣マップ」を作成。  
これによって、情報を的確に把握することができ、防護柵の設置や追い払い活動、被害対策に役立てています。



【竹チップ・パウダー生産事業】

地区内には、放置竹林が多数存在しています。里山の景観を損ね、有害鳥獣増加の温床となっている放置竹林を減少させる活動として、ただ伐採するだけでなく有効活用するために竹チップの生産、竹堆肥の実証実験に取り組んでいます。



【講習会・勉強会を開催】

毎年2～3回、イノシシやサル、アライグマなどそれぞれの活動が活発になる前に講習会や勉強会を開催しています。  
毎回、地区内外からも参加があり、充実した講習会となっています。



二条里づくりの会の今後の目標！

法人化で基盤整備を！

取り組み中の事業の継続を！

できることから取り組んでいき、二条全体を盛り上げ、維持していくことによって、一人でも多くの方に「二条っていいな」と思ってもらえれば嬉しいです。  
二条地区の活動を維持していくには、地区民はもちろん、益田市に住んでいる一人ひとりの方の協力が不可欠です。「地域づくり」という言葉を聞いて自分には難しいと思う方も、一度地域のお祭りやイベントに参加してみたいです。きっと何か発見があると思います。

【問い合わせ先】

二条里づくりの会 事務局（二条公民館内）  
〒698-2254  
島根県益田市桂平町 76 番地 I  
TEL/FAX:0856-29-0001  
HP: <https://nijo2project.wixsite.com/website>  
Facebook: <https://www.facebook.com/nijo2project>

記事を見てくれた方へ一言

少子・高齢化の進むこの地域では、住民自ら安心安全な生活ができるよう、日々努力しています。行ってみたい、住んでみたい、そんな日本一の里山「二条」を、これからも応援してください。お願いします。